



# Inochi Gakusei

## Innovators' Program (i-GIP)

### のご紹介

67回生世話人

九州大学 医学部 医学科 新4年生 松崎広太



Inochi WAKAZO Project



## はじめに

---

松崎広太 (67回生世話人) 九州大学 医学部 医学科 新4年生

### 本プレゼンの内容

私が現在行っている活動 (i-GIP) のご紹介/  
ご協力のご相談

---



はじめに

**i-GIP** (inochi Gakusei Innovators'Program)

中/高/大学生向けの「医療系」課外活動プログラム

今年度九州で初開催を予定

「ご協力」とは…

ご協賛/ご後援/アドバイザーのご提案・ご紹介

どのような情報でもとても嬉しいです！



## 自己紹介

松崎広太（67回生世話人） 九州大学医学部医学科新4年生



### 附設時代の来歴

中学3年生 生徒会長

高校3年生 文化祭実行委員長

### 課外活動の機会を多くいただきました

• 高校1年生 次世代のリーダー養成塾

全国の高校生達と2週間の合宿を通し、異文化交流について考える

• 高校2年生 久留米UNICEF50周年記念式典

パレスチナの高校生とやりとりし、平和とは何か考える

• 高校2年生 高校生ビジネスプラングランプリ

ほとめき商店街（久留米）の活性化プランを考える。東京での最終審査会へ。

これらの経験が今の自分に繋がっている



## 自己紹介

高校生ビジネスプラングランプリ  
最終審査会前日の「激励会」にて



学士会館にて 故川嶋会長/高橋前会長らとともに

最終審査会当日の観覧席



応援団

東大伊藤謝恩ホールにて  
当日会場に駆けつけてくださった皆様

# 机上の空論



- 高校1年生 次世代のリーダー養成塾

異文化交流について『考える』

- 高校2年生 久留米UNICEF50周年記念式典

平和とは何か『考える』

- 高校2年生 高校生ビジネスプラングランプリ

ほとめき商店街（久留米）の活性化プランを『考える』

これらの経験が今の自分に繋がっている...

が、残したものはなんですか？



**i-GIP**

**(inochi Gakusei  
Innovators' Program)**



## i-GIP (inochi Gakusei Innovators' Program) について

ヘルスケア  
課題



若者



課題解決



人材育成

中/高/大学生共同で「ヘルスケア」領域の課題を解決

### 特徴

1. 各チームに大学生が介入
2. 強力なサポート体制が存在

その後の社会実装を見据える





## 1. 大学生がチームをサポート

今年度テーマ

### 心不全パンデミック（大流行）

「心不全患者の急速な増加」という課題に向き合います

プログラム内容

対象地域 : 関東/関西/金沢/徳島 + **九州（初年度）**

対象生徒 : 地域の **中高生/高専生**

チーム数 (各地域) : **20チーム**（1チーム3~4人+ **大学生1人**）

期間 : **5ヶ月**（計10回のセミナー/ズームでの意見交換/実地調査等）

ゴール : **成果発表会（各地域/全体）での発表**



## 2.強力なサポート体制

運営組織図

一般社団法人 inochi未来プロジェクト

委員会・理事会・事務局

理事/現役医師等の組織



助言・指導

Inochi WAKAZO Project (大学生部門)

大学生が全ての事業における運営・実働を行う

inochi Gakusei  
Innovators' Program (i-GIP)

WAKAZO

2025大阪万博関連の活動

理事の方々



澤芳樹 阪大教授



鈴木寛 東大/慶大教授



池野文昭 Stanford Biodesign ディレクター



## 昨年度の様子

---

### ▶ 昨年度の実績



**総応募780名**

**参加190名(4.1倍)**



**参加校例**

灘/神戸女学院/洛南/日比谷/渋谷教育学園幕張/  
慶應義塾女子/金沢大学附属/徳島文理 等多数



**毎日放送「情熱大陸」、**

**関西テレビ「報道ランナー」など**



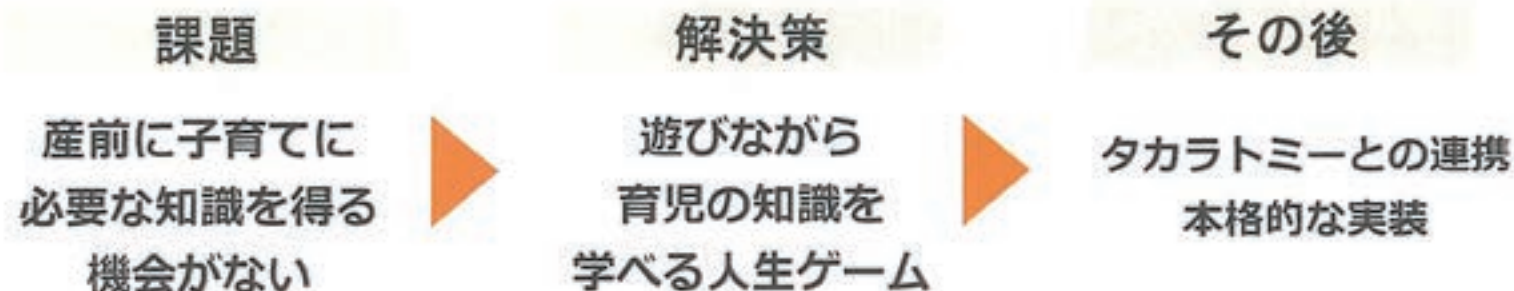
## 社会実装への動き

▲ 2019年度：私たちが減らず、心臓突然死。



RED SEAT

▲ 2021年度：産後うつ。



フェムテックジャパン2022  
出展



## なぜ私がやるのか

---

### 現在の私の課外活動への考え

- 「社会実装」を目標にしたい
- 活動の場を「受ける側」から「授ける側」になりたい
- 九州の学生の活動の幅を広げたい

**i-GIPを通しての達成**

---

## 協賛（九州版）一覧表

	☆☆☆	☆☆	☆
協賛価格（税抜）	50万円	20万円	10万円
協賛内容（九州地域における）			
地域冊子(PDF)への広告掲載	大	中	小
地域大会への登壇権	○	—	—
休憩時間中のCM放映	60秒	30秒	15秒
地域大会での冠賞	○	—	—
協賛内容（全体における）			
全体冊子への広告掲載	4C 1/2P	4C 1/4P	（未定）
全体HP/冊子/報告書への協賛表記	企業ロゴ（小）	企業ロゴ（特小）	（未定）

確定版ではないことをお詫びいたします

加えて

- ・ 提案アイデア（ビジネス）への優先参画権
- ・ プログラムへの参加権

などを考えております



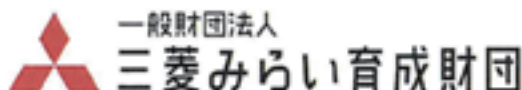
# 2021年度協賛団体・アドバイザーの方々（一部）

## 【協賛】

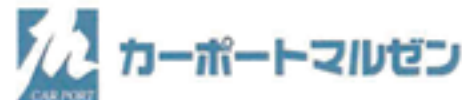
● Donation Partner



● i-GIP Partner



● Platinum Sponsor



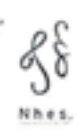
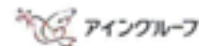
● Silver Sponsors



● Bronze Sponsors



● Friends Sponsors



## 【アドバイザーの方々（一部）】



苛原 稔  
徳島大学  
医歯薬研究部長



石見拓  
京都大学  
予防医療学分野



山田実  
筑波大学  
人間系 教授



荒井秀典  
国立長寿医療  
研究センター

ご協賛/ご後援/手伝っていただいたような方の情報など  
ほんの少しでも手がかりをいただければ幸いです。



ご清聴ありがとうございました

連絡先

電話番号（個人）：080-2703-5739

メールアドレス：[kohta.mt72@gmail.com](mailto:kohta.mt72@gmail.com)

メールアドレス：[gipkyushu@gmail.com](mailto:gipkyushu@gmail.com)

個人LINE  
QRコード



団体メール  
QRコード



本日は貴重なお時間をいただきありがとうございました。